

5/31
(日)

ふるさと再発見生涯学習講座（自然）

定員に達しました

芦津溪谷と板井原集落の草花の魅力にふれる

森林浴をしながら、可愛い草花を見つけましょう！



スポット1 芦津溪谷

かつてのトロッコ道を活かした平坦で歩きやすいコースを清流の音を足下に感じながら、溪谷林とブナ自然林や草花を観察します。

豆知識

ここ芦津は、森の中で過ごすことにより、精神的な癒しを得る森林セラピーの取り組みが盛んです。



春にみられる草花



オオタチツボスミレ

日本海側に分布する多年草。ブナ林域の谷筋など、やや湿った落葉広葉樹林下や山道の路傍などに生育する。スミレ科スミレ属。タチツボスミレより大型。



ツクバネソウ

落葉広葉樹林の林床や山道沿いに生える。円柱状の茎が直立し、先が尖った卵形の葉が4枚輪生する。茎の先端に1個の淡黄緑色の花を上向きにつける。ユリ科ツクバネソウ属の多年草。



オサシダ

日陰、半日陰の湿った岩上などに着生する常緑性シダ。里山に広く見られる普通種であるシシガシラに葉が似ているが、オサシダはより山中でしか見られない。



スポット2 板井原集落

日本の山村集落の「原風景」を残す板井原集落で、集落に沿って設置された遊歩道を歩きながら植物を観察します。

豆知識

板井原集落は、昭和42年にトンネルができるまでは車が入ることはなく、平成16年に県指定の「伝統的建造物群保存地区」に選定されました。築100年の古民家を利用したカフェやかまどで炊いたご飯と田舎料理が食べられるお食事処もあります。



智頭町を舞台に活動する地域おこし協力隊の脇波修平（となみしゅうへい）さんが講座当日、集落の歴史や魅力を紹介します！

2人の植物のスペシャリストがナビゲート！



鳥取県植物誌研究会 会員
講師：坂田 成孝 さん

1940年東京都代々木生まれ。（空襲で家が消失鳥取へ）。2000年3月に教職を退職後、県希少植物調査に関わりながら、鳥取県に産する植物種の調査と分布調査を続けています。夢であるWEB版鳥取県植物誌の公開実現に向けて奮闘中。

坂田先生が県内の野山を実際に歩いて調査



鳥取県生物学会 会員
鳥取自然保護の会 幹事
講師：井上 喜美子 さん

30年近く自然保護の会で、月2～3回、登山や植物観察に野外へ出かけている他、植物の観察講座も月1回を目標に会員相互で開催。自然が好きで、植物では特にスミレを好んで観察しています。

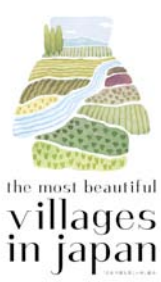
● WEB版鳥取県植物誌とは？

県内に自生する植物種と分布図、植物の写真が記載された植物誌をWEB上で公開するもの。県内の植物をまとめたものはないため、初の試みとなる。現在、草本離弁花を中心に600種とツツジ科40種あまりを編集集中。内容の検討が済み次第、順次公開予定です。（現在、全体の1/4ほど編集済み）

● 活用方法

県内に自生する植物について、どこに自生しているのか、実際にどんな植物なのか、知りたいときにインターネットで検索し、学ぶことができます。

今回の観察地、智頭町の魅力再発見！



フランスの素朴な美しい村を厳選して紹介する「フランスで最も美しい村」活動をお手本に、日本の農山村の景観や文化を守る活動をしているNPO法人「日本で最も美しい村」連合に、鳥取県内ではじめて智頭町が加盟。

宿場町の趣を残す智頭宿の町づくりや日本の原風景を残す板井原集落、豊かな森林資源が残る芦津溪谷などの地域資源を活かした取組みがいっぱいです。みなさんもぜひ、魅力あふれる智頭町を訪れてみてはいかがでしょうか。

申込・問合せ先

鳥取県立生涯学習センター (県民ふれあい会館)

〒680-0846 鳥取市扇町21番地
TEL.0857-21-2331・2266 FAX.0857-21-2267

URL <http://fureaikaikan.jp>
Eメール manabi@fureaikaikan.jp

船上山少年自然の家・大山青年の家は おとな子どもも楽しめます!!



5人以上あつまったら、やりたい事、ご相談ください。

こんな事ができます

- 登山
- キャンプ
- カヌー
- グラウンドゴルフ
- スキー
- 沢登り
- クラフト などなど



指導員が丁寧に
お手伝いします

出前もやります!



船上山少年自然の家では、地域にお邪魔して楽しいレクリエーション、バウムクーヘン作りなどお手伝いします

研修会・勉強会にも!

午前中研修、午後はカヌーといった使い方もできます



船上山少年自然の家 (東伯郡琴浦町山川 807-2)

電話 0858-55-7111 FAX 0858-55-7119

電子メール senjyozan_syounen@pref.tottori.jp

船上山少年自然の家

検索



大山青年の家 (西伯郡大山町赤松明間原 312-1)

電話 0859-53-8030 FAX 0859-53-8265

電子メール daisen_seinen@pref.tottori.jp

大山青年の家

検索



◆お気軽に参加できるイベントも! 詳しくはホームページをご覧ください。



とっとり県民カレッジで 熱心に学ばれた皆さんをご紹介します



「とっとり県民カレッジ」では、多くの講座を受講するなど意欲的な学習を奨励しています。平成26年度も、右の皆さんが「とっとり県民カレッジ」で熱心に学ばれました。今後も学びを活かして様々な分野に挑戦されることを期待します。

称号などの区分	お名前（お住まいの地域）
とっとりマナビスト	はち けん たく お 八 軒 卓 夫 さん（鳥取市）
	の ぎわ 野 際 みどり さん（鳥取市）
1,000単位奨励賞	たに ぐち まさる 谷 口 勝 さん（鳥取市）
	た の ひで こ 田 野 英 子 さん（鳥取市）
	なが た ただ よし 長 田 だ 忠 義 さん（鳥取市）
	そめ や すむ 染 矢 進 さん（境港市）
2,000単位奨励賞	おお あさ のり ちか 大 麻 哲 愛 さん（鳥取市）

(区分ごとに五十音順)

平成27年度

子どもたちが読書に親しむために 頑張っています！

～平成27年度子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体に対する文部科学大臣表彰～

文部科学省では、子ども達が積極的に読書に取り組むことを目指して優れた活動をしている学校や図書館、民間団体に対して、毎年、表彰を行っています。このほど、平成27年度に表彰を受ける学校等が右のとおり決定しました。今後ともその活動が期待されます。

区分	名称
学 校	鳥取市立桜ヶ丘中学校
	岩美町立岩美南小学校
	大山町立名和中学校
図書館	智頭町立智頭図書館
団 体	おはなしグループ「がらがらどん」(倉吉市)

おめでとう
ございます



100万冊の本の世界を探検♪

見学ツアー受け入れ中

鳥取県立図書館へ行こう！

県立図書館では、館内見学ツアーを受け入れています。公民館行事、学校での社会科見学、子ども会行事等に活用しませんか。ご希望にあわせて、児童図書室だけを見学するコースや、お話し会を取り入れたコースも計画できます。また、当日、見学者の皆様の利用登録も行えますので、事前にご相談ください。

※実施の打ち合わせや館内での調整が必要ですので、期間に余裕をもって事前にご相談ください。

【申込・問合せ先】

鳥取県立図書館 情報相談課 図書担当

TEL：0857-26-8155 (代表) FAX：0857-22-2996

Eメール：toshokan@pref.tottori.jp



普段は入ることのできない
地下書庫の
見学が可能！

図書館員が
主なサービスや
資料の紹介をしながら
館内を案内します。

鳥取短期大学

社会人入学をご希望の皆さま、ご相談ください!!

資格取得による夢の実現、幅広く知識を身に付け仕事に活かしたいとお考えの社会人の方、鳥取短期大学に入学してさらなる学びを深めてみませんか?

【出願資格】

高等学校を卒業した人で、社会経験を有する 22 歳以上の人
(平成 28 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する人)

※提出書類である「AO 方式入学選考相談票」は 9 月 2 日から受付を開始します。詳しくは募集要項をご覧ください。

※ AO 方式では、筆記試験や面接試験ではなく、入学を希望する方と直接面談を行い、意欲・適性などを多面的・総合的に評価した上で入学を決定します。

入学後の特典▶▶▶

学びたい気持ちをしっかりサポート!

☑ 社会人奨学金制度があります

社会人の学習を支援するために、入学者全員に年間 20 万円の奨学金を支給します。(最大 2 年間)

☑ 2 年分の学費で 3 年間または 4 年間の修学が可能です

必ずしも 2 年間でなく、3 年間または 4 年をかけてゆとりをもって修学することができます。

☑ 単位の読み替えが可能です

これまでに他の高等教育機関で取得した単位や技能審査合格を、文部科学省の基準に基づいた本学の規定により、修得単位として読み替えることができます。(入学後審査)

☑ 育児・介護をしながら学ぶことができます

お子さんや介護が必要な方を預けて学ぶことができるよう、近隣の施設を紹介いたします。

とりたんで学ぼう!

資格取得も目指せます!

(入学学科) 取得した資格例

〈国際文化交流学科〉

図書館司書、ビジネス実務士

〈生活学科 情報・経営専攻〉

IT パスポート試験

〈生活学科 食物栄養専攻〉

栄養士、フードスペシャリスト

〈幼児教育保育学科〉

幼稚園教諭二種免許状、保育士



とりたんで学びました!

Cace1



“とりたん”を選んだ理由は、ただ教員免許が取得できるだけでなく、その学びが教科はもちろん、文化やコミュニケーションなど幅広く、絶対自分や将来の為になると思ったからです。

(国際文化交流学科 遠藤 緑さん)

Cace2



建築分野は工学と芸術の間にあり、デザインと建築学の両方を学べるとりたんはとても良い環境です。学業は大変でしたが、不思議と充実感があり社会人の時には無かった感覚を体験できました。

(生活学科 住居・デザイン専攻

宮城 幸明さん)

鳥取短期大学

【問合せ先】

〒682-8555 鳥取県倉吉市福庭 854

TEL: 0858-26-1811 FAX: 0858-26-1813 IP 電話: 050-3386-3155

鳥取の「今」「未来」を生きる。あなたに知って欲しい。

とっとり県民カレッジ主催講座



平成 27 年度 受講生募集

今年も開催します!
詳細はお問い合わせください。

■受講費用 年間資料代 1,000 円

当日会場で受付します。(学生は無料)

お申込みいただくと、全 9 講座いずれも受講することができます。

公開講座は申込がなくても受講することができます <無料>

東部会場 / 5月16日(土)、7月25日(土)、8月29日(土)

中部会場 / 6月13日(土)、7月11日(土)、8月8日(土)

西部会場 / 5月24日(日)、7月27日(土)、9月13日(日)

※赤字は公開講座です

未来をひらく 鳥取学

今年のテーマは「地方創生」

申込
問合せ先

とっとり県民カレッジ本部

鳥取県教育委員会事務局社会教育課内

〒680-8570 鳥取市東町一丁目 271 番地

TEL 0857-26-7944 FAX 0857-26-8175

Eメール kenmincollege@pref.tottori.jp